



**Conduct**  
**橘 直貴** Naotaka Tachibana

1992年桐朋学園音楽大学をホルン専攻で卒業。研究科を経て同大学付属機関指揮教室に在籍。指揮を岡部守弘、紙谷一衛、黒岩英臣に師事。卒業後、ウィーン国立音大助教授である湯浅勇治氏に師事する。2001年第47回ブザンソン国際指揮者コンクール・ファイナリストならびに聴衆賞受賞。2007年バルトック国際オペラ指揮者コンクールにて優勝し、クルージュ=ナポカ・ルーマニア国立歌劇場、スロヴァキア国立コシツェ歌劇場、またブルガリア・ブルガス国立歌劇場に出演。トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団、サンクト・ペテルブルグ・フィルハーモニー、読売日本交響楽団、東京交響楽団、東京室内管弦楽団、札幌交響楽団、仙台フィル、広島交響楽団、関西フィル他、内外のオーケストラと共演。2009年より東京室内管弦楽団のアドバイザー兼プリンシパルコンダクター。



**Orchestra**  
**コンセール・エクラタン福岡** Concerts Eclatans Fukuoka

フランスで、コンセールは“音楽会”、エクラタンは“輝かしい”という意味。2012年に指揮者 橘直貴を中心に、福岡・九州のプロの演奏家たちで結成される。福岡を拠点に、若手ならではの自由な発想をもとに演奏会を企画。自主運営にてコンセプトや曲目に合わせて編成を変え、枠にとらわれない演奏活動を行っている。



**Piano**  
**戒重 朋香** Tomoka Kaishige

桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒。弘中孝、岡村梨影、山岡優子各氏に師事。活水女子大学非常勤講師。2012年久留米市より芸術奨励賞受賞。日本演奏家連盟、久留米連合文化会会員。1996年に戒重守とのピアノデュオの活動を始め、第7回国際音楽と地球コンクールで芸術賞及びラヴェル賞を受賞。以来、ブルガリア各都市及び、パリ、ニューヨーク、韓国等でデュオリサイタルを行い、国際コンクールの審査員、ブルガリアでの夏季音楽講習会の講師も務める。又、国内では、若手ピアニストとのピアノ2台8手“Piano Quatour”九州コンサートツアーやデュオ結成20周年記念コンサートなど、精力的に演奏活動を行っている。主催する九州国際パッサ音楽コンクールは今年で10回目を迎える。CD“Piano Duo”リリース中。



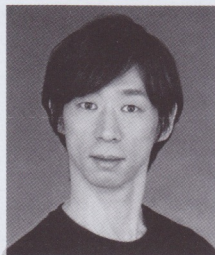
**Piano**  
**和田 剛治** Yoshiharu Wada

福岡県久留米市出身。桐朋学園大学音楽学部演奏学科並びに研究科を修める。戒重守、ジャン=ポール=セヴィア、故 山岡優子の各氏に師事。海外にても研鑽を積む。東京と福岡に拠点を置く。第6回ブルガリア「音楽と地球」国際コンクール第1位、第1回九州国際パッサ音楽コンクール・グランプリ、その他、数々のコンクールで受賞する。パリ、ブルガリア、横浜、大阪、福岡をはじめ各地でリサイタルを行い、ブルガリアの首都ソフィアでは「広島・長崎原爆追悼式典」に招かれてピアノ献奏も行う。また、ポーランド国立クラクフ室内管弦楽団と3回の共演をはじめ、黒岩英臣指揮・桐朋短大オーケストラ、横浜交響楽団とのコンチェルト、その他室内楽等の活動も活発に行う。古典から現代音楽まで幅広いレパートリーを持ち、高く評価されている。



**Ballet**  
**藤田 瑠理子** Ruriko Fujita

1990年フジタバレエ研究所にて3歳より伯母である藤田美知子の下でバレエを始める。2002年英国ランバートバレエスクールに3年間留学。卒業後、フジタバレエ研究所で後進の指導に当たる。ロンドン研修。2006年デンマーク研修。2007年オーストラリア研修。「ラ・フィュー・マル・ガルデ」のリーズを踊る。2009年「眠れる森の美女」のオーロラ姫を踊る。2010年ロシア・サンクトペテルブルグ研修。藤田三保子(祖母)の短歌に、田村徹氏が曲を付け、中島周と踊る。久留米市芸術奨励賞受賞。2011年「白鳥の湖」のオデット・オディールを踊る。2012年 藤の会「天・地・人」に於いて齋藤豊治氏の演出の下、日本舞踊とのコラボレーション作品「鶴の恩返し」を踊る。2013年「ドン・キホーテ」のキトリ、2015年「 Coppélia」のスワニルダを踊る。2016年2月、芦屋大学バレエ教師課程ディプロマコース卒業。



**Ballet**  
**渉 将人** Nobuto Watari

1998年地主薫バレエ団に入団。地主薫に師事。2003年「くるみ割り人形」でくるみ割り人形を踊る。2004年「シンデレラ」全幕の王子を踊る。バレエ団では地主薫のパートナーをつとめ、「パキータ」などを踊る。2005年第10回モスクワ国際コンクールにパートナーとして出場。モスクワダンチェンコバレエ団にて研修。2007年「シンデレラ」全幕で王子を踊る。長身で美しい容姿を生かし、見事その大役を果たす。2008年大阪文化祭グランプリ受賞作品「ロミオとジュリエット」でパリスを踊る。2012年日韓交友バレエ公演「ドン・キホーテ」でエスパルダを踊る。バレエと音楽大夫の夢の共演「アート・アッセンブリー」で大蛇退治の大蛇を踊る。2014年「アリ・ババと40人の海賊」でアリ・ババの兄カシムを踊り、文化庁芸術祭大賞受賞の原動力となる。



**Ballet**  
**フジタバレエ研究所**

1949年藤田さだを舞踊研究所として創立。その後フジタバレエ研究所と名称を改め、現在藤田美知子が主宰を務める。「豊かな情操を育むことは、人間陶冶の基礎となる」という理念の下、規律ある古典バレエのお稽古の中で、豊かな情操、独立性、協調性を育てあげている。